

40364

教科書文庫

4
760
31-1902
01304 49437

中央圖書館

広島大学図書

0130449437



共益商社編



明治參拾五年十二月十三日
高等小學校唱歌科兒童用

文部省檢定濟

唱歌教科書 卷二

生徒用

共益商社樂器店藏版

尋常科第六學年

後邊德松所有品

唱歌教科書卷二 生徒用

目次

第一學期

- 一 來れ遊べ……………二頁
- 二 ボート……………四頁
- 三 雨……………六頁
- 四 田植……………八頁
- 五 朋友……………一〇頁
- 六 皇統……………一二頁
- 七 蒙古襲來……………一四頁

第二學期

- 一 乳牛……………一六頁
- 二 海……………一八頁
- 三 眞の勇士……………二〇頁
- 四 月……………二二頁
- 五 行軍を観る……………二四頁
- 六 泉……………二八頁

第三學期

- 一 雪……………三〇頁
- 二 懷友……………三二頁
- 三 須磨明石……………三四頁
- 四 農夫……………三六頁
- 五 親のめぐみ……………三八頁
- 以上……………

來れ遊べ

來れ遊べ、我等が友よ、

のどけき春の、この野邊に、

しきつめたる、花の毛布、

おりいだせる、草の模様、

植物採集、こころのまま。

(五)

來れ遊べ、我等が友よ、

たのしき春の、この野邊に、

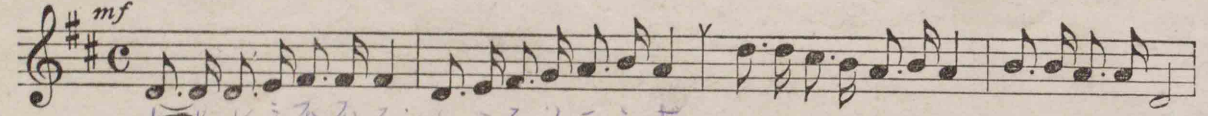
花にあそぶ、百千の蜂、

花にくるふ、つがひのこてふ、

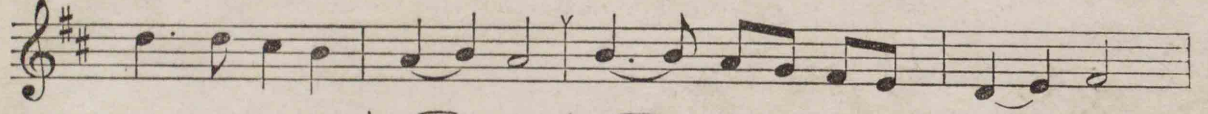
動物採集、おもひのまま、

來れ遊べ

愉快=(♩=120)(に調四分ノ四拍子)



1. 1. 1. 2. 3. 3. 3. | 1. 2. 3. 4. 5. 6. 5. | 1. 1. 7. 6. 5. 6. 5. | 6. 6. 5. 5. 1- |
キータレアソベ ワレラガトモヨ ノドケキハルノ コノノベニ
き一たれあそべ われらがともよ たのしきはるの こののべに



i. 1. 7 6 | 5 6 5- | 6. 6 5 4 3 2 | 1 2 3- |
シキツメ タール ハ ナ ノ モ フ
は一なに あそぶ ももちの は一ち



i. 1. 7 6 | 5 6 5- | 6. 6 5 4 3 2 | 1 3 2- |
オリイダ セル ク サ ノ モ ヨ
は一なに くるふ つがひの こてふ



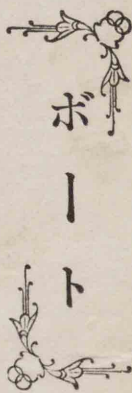
1. 3. 2. 2. 3. 4. 5. | 6. 6. 5. 5. 6. 5. | i- 0 |
シヨクブツサイ シユココロノ ママ
ど一ぶつさい しゆおもひの まま

三

潮みちぬ、こぎだせよ、
 いざとも、こげやこげ、
 風たつも、浪たつも、
 海國一の男兒なり。

いさましや、こゝちよや、
 こゑそろへ、こぐわれら、
 さわぐ波、走る魚、
 とびかける、舟は鳥。

かいの羽、かぢの爪、
 こぎにこげ、かきかけ、
 萬里の海も、なんのその、
 東洋一の海國兒。



活潑=(♩=126)(と調四分ノ二拍子)

mf

5. シイカ 5. ホサイ 3. ミマノ 2. チシハ 1. ヌヤネ 0. | 5. コシカ 5. ギシナ 3. ダチノ 2. セツツ 1. ヤメ 0. |

1. イコギ 2. ザムニ 3. トスコ 4. モロ 5. ニヘケ 6. コシカ 6. ゲギキ 6. ヤワニ 6. コレカ 5. グラケ 0. |

3. カサハ 5. ベリン 1. ツナミ 3. モシモ 6. ナハシ 1. ミロノ 5. タウソ 1. モタノ |

3. 海と東 2. 國の洋 1. イカイ 2. チケチ 3. ノルノ 5. ダムカ 5. ンレイ 5. シハコ 5. ナとク 1. リツ 0. ||

※ 樂シク(♩=116)(へ調八分ノ四拍子)

f

5 1 1 3 | 5 3 2 | 1 3 5 6 | 5 5 3 |

イイ ア ツギ メ ヨイ ア チビ メ イと サ テら バ イわ ド ツが ン コミ ド ニも ト イゆ フル ルん ヤ

1 2 3 2 | 1 7 6 | 5 1 3 2 | 3 2 1 |

アの ヲ シヤ レ アマ ラ ミの ガ ハは ウ ナヤ タ タに ト イヤ ア ドビ ン ウる セ アラ ヤ メレ ラ シン

雨

雨

(小兒) いづこを出でて、 (一) いづこに至る、
あしぶみはやく、 窓うつ雨よ。

(雨) 雲よりいでて、 (二) 草葉にやどる、
せはしやわれは、 きのふも今日も。

(小兒) いざく共に、 (三) わが身も行かん、
野山の花に、 やどるはうれし。

(雨) いなく我ぞ、 (四) おん身とならん、
ピアノを弾きて、 遊ぶは樂し。

(小兒) あめくさらば、 (五) どんどと降れや、
あれらが歌と、 あはせてやらん。

ヤ、オチツイテ(♩=100)(四分ノ四拍子)

mf

5 5 3 2 | 1 2 3- | 2 2 1 7 | 6 1 5- |

クモ ヨい な イワ テレ タゴ クお サみ ニと ヤな ー ら ルん

1 3 5 6 | 5 4 3- | 1 2 3 4 | 3 2 1- ||

セヒ ハア シノ ヤナ ヲヒ レミ ハテ キア ノゴ フガ モハ ケタ フの めし

田 植

(一) もろ 聲に、いざ賑しく、
 歌ひて植ゑよや、門田の早苗、
 此早苗こそ、千五百の秋と、
 名におふ國の、瑞穂の稻。

(二) もろ 共に、いざいさましく、
 きほひてうゑよや、山田の早苗、
 此早苗こそ、四千餘萬の、
 わが同胞が、命の本。

(三) にぎはしく、又勇ましく、
 歌ひてきほひて、植ゑよやうゑよ、
 植うるは我等が、務のみか、
 同胞のため、御國のため。

樂シゲニ(♩=112)(と調四分ノ四拍子)

mf

田 植

九

樂シゲニ(♩=138)(は調四分ノ四拍子)

mf

タガヒニハゲマシ、ヨキニすすみ、
 トモどもこらしめて、あしきをさくる、
 これこそまことの、たゞしき友よ、
 これこそまことの、たゞしき友よ、

たのしきときには、互たがひにたのしむ、
 これこそまことの、へだてぬ友よ、
 これこそまことの、へだてぬ友よ。

まことの友こそ、わが身の益よ、
 骨肉こつちくにまされる、たすけとならん、
 もとめてむつべよ、まことの友に、
 もとめてむつべよ、まことの友に。

朋 友

朋 友

五見 富樫

皇統

(一)

みなもときよき、いすゝがは、
千 秋 萬 古、たえまなし、
たえせぬ代代の、みめぐみに、
四方のたみくさ、そだつなり。

(五)

みなもととほき、みもすそ川、
ながれは千古、たえまなし、
たえぬ御系統の、たふとさは、
とつくに人も、あふぐなり。

静肅=(♩=84)(は調四分ノ四拍子)

三三 三三 五五 | 六- 五 五 | 三 三 五 五 | 六- 五 〇 |

ミ ナ モ ト キ ヨ キ イ ス ズ ガ ハ ー
み な も と き ほ き み も す そ が は

六 六 七 七 | 六- 五- | 六 六 五 三 | 二- 〇 |

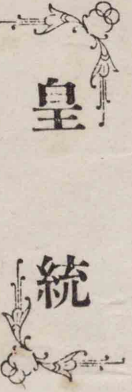
セ ン シ ユ ー バ ン コ タ エ マ ナ シ
な が れ は せん こ た え ま な し

三 三 五 五 | 六 六 五 五 | 二 二 七 七 | 六- 〇 |

タ エ セ ヌ ヨ ヨ ノ ー ミ タ フ グ ミ ニ
た え せ ぬ み す ち の た ふ と さ は

二 二 七 七 | 六 六 五 三 | 二 二 一 一 | 二- 〇 ||

ヨ 一 つ モ ノ タ ミ ク サ ソ ダ ツ ナ リ
と つ も の た み く さ の あ ふ ぐ な り



蒙古襲來

四百餘州の、武威をたのみ、
 蒙古の大王、忽必烈
 御國をあなたどる、無禮の言、
 いで物見せんと、鎌倉男兒。

三度の使を、斬つてぞ棄つる、
 元主は怒りて、山なす兵艦、
 邊海ほふりて、血なまぐさく、
 潮蹶立てくる、玄海なだ。

執權時宗、只一令、
 六十餘州の、健兒立てば、
 雲飛び風あれ、浪逆まき、
 數萬の敵兵、のこるは數人。

蒙古襲來

勇マシク(♩=132)(と調四分ノ二拍子)

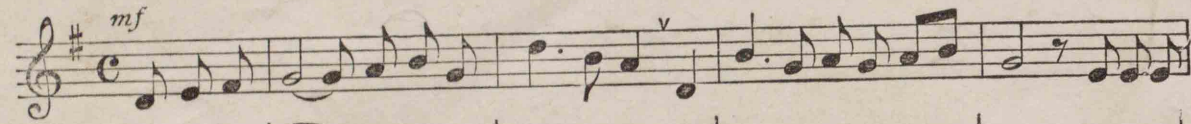
5.5 5.5 5.5 5.5 | 3.5 1.2 2. | 3. 3. 2. 1. | 2. 2. 2. |
 上シミシ ヒタツ ヲクビケ 一のン | ヲヨフト シユカキ 一ハム 二ノホネ | アキタ 一ツダ イてイ 一チヂチ 二タサレ 二ノツ一 二ミイ

3. 3. 2. 1. | 6. 1. 5. 1. | 3. 3. 2. 2. | 1. 1. 1. |
 モゲロ 一んク コシユ ジユ 一ノハ一 | ギイヨ 一イシユ 一ガリ一 一てノ | コヤケ ツま一 二ビナン 二レすツ 一ツハタ 一いテ 一んバ

2. 2. 2. 3. | 2. 2. 5. 1. | 2. 2. 2. 3. | 2. 5. |
 ミヘク 二クンモ 二ニカト 一チイロ | アハカ 二ナふセ 五ドリア 一ルてレ | ブチナ 二レなミ 二イまさ 三ノぐカ 二ゲキ 五ンくキ

5. 5. 5. 3. | 1. 1. 2. 3. | 2. 2. 5. 5. | 3. 3. 1. |
 イシス 五デハマ 五モケン 三ノだノ | ミてテ 一セ一キ 二ンくハ 三トルイ | カゲノ 二マンコ 五クカル 五ライハ 三ダナス 三ニニ 一ツだん

楽シゲ=(♩=120)(と調四分ノ四拍子)



5 6 7 | 1-1 2 3 1 | 5 . 3 2 5 | 3 . 1 2 1 2 3 | 1-0 6 6 6 |

一. ア サ ツ ユー ノ コ ル ヲ グ サ ツ ノ ニ ワ ケ ツー ツ カ ナ タ
 二. あ と よ り ー を ふ り を ふ り は は を お ひ く ー る わ が こ
 三. ケ サ ワ ガー ノ ミ シ チ チ モ ソ レ ト オ モ ヘー バ ワ キ テ



牛



5 1 3 1 | 2 5 6 5 | 5 3 3 1 2 5 | 5 3 2 1 2 3 | 1-0 ||

コ ナ ター ニ コ コ チ ヨー ゲー ニ ナ ニ ヲ アー サール
 み か へー り う れ し げー にー も あ ゆ む さー まー よ
 ナ ツ カー シ コ コ ロ ナー ゲー ニ ア ソ ブ ウー シー モ

朝露

朝露

角のこる小草

(一)

彼方此方に

こ、あよげに、
なにをあさる。

あとより尾ふり尾ふり

母を追ひくる

あがこ見かへり

うれしげにも

あゆむさまよ

けさわがのみし乳も

それと思へば

あきてなつかし

こゝろなげに

あそぶらしも

乳牛

潤大=(♩=104)(に調四分ノ四拍子)

mf

5 | i- 7 6 | 5-- 4 | 3. 2 1 2 | 3--

ク ナ モ ノ ナ ミ ハ テ モ ナ ク
な み こ そ は わ が み ち よ

mp

5 | i- 7 6 | 5-- 4 | 3. 3 2 5 | 1--

ソ ラ ヒ ク ク ヤ マ ミ エ ズ
ふ ね こ そ は わ が う ま よ

mp

1 | 2- 2 2 | 3- 2 3 | 4. 3 2 3 | 6- 5

ウ シ ホ ワ キ ミ サ ゴ マ フ
い ざ ゆ か ー ん ー い ざ ゅ か ー ん ー

mf

5 | i- 7 6 | 5-- 4 | 3. 5 4 2 | 1--

オ ホ イ ナ ル ワ ガ ウ ミ ヨ
う み の ほ か な り の を ち



海

海
の
ほ
か
波
の
を
ち

い
ざ
ゆ
か
ん
い
ざ
ゆ
か
ん

波
こ
そ
は
わ
が
道
よ

舟
こ
そ
は
わ
が
馬
よ

(七)

大
な
る
わ
が
海
よ

う
し
ほ
わ
き
み
さ
ご
ま
ふ

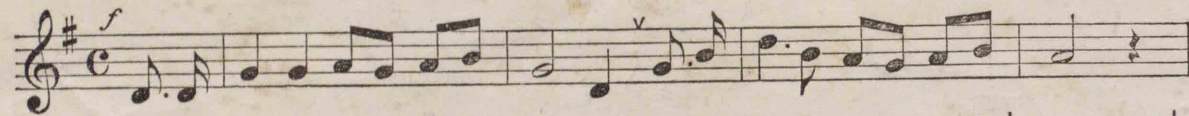
空
低
く
山
見
え
ず

雲
の
波
は
て
も
な
く

(一)

海

勇壯 = (♩ = 120) (と調四分ノ四拍子)



5. 5 | 1 1 2 1 2 3 | 1- 5 1. 3 | 5. 3 2 1 2 3 | 2- 0 |

一. トラヲバキールーモノマコトノユーシーカ
二. ごーまんいーつーはりそねみやなーまーけ



5. 5 | 1 1 2 1 7 6 | 5- 3 5. 1 | 3. 1 2 1 2 3 | 5- 0 |

シロヲバヌークーモノマコトノユーシーカ
とらにもまーさーれるこころのてーきーを



5. 5 | 5 3 1 2 3 2 | 1- 6 5. 1 | 3. 1 2 1 2 3 | 1 0 5 1 0 3 | 3 0 5 5 ||

ヒトヲバサースーモノマコトノユーシーカイナイナイ
おさへてひーしーぐがまことのゆーしーぞげにげにげに

眞の勇士

傲慢いつはり、そねみやなまけ、
虎にもまされる、心の敵を、
おさへてひしぐが、眞の勇士ぞ。
げに、げに、げに。

(七)

否、否、否。

人をば刺すもの、眞の勇士か。
城をば抜くもの、眞の勇士か、
虎をば斬るもの、眞の勇士か、

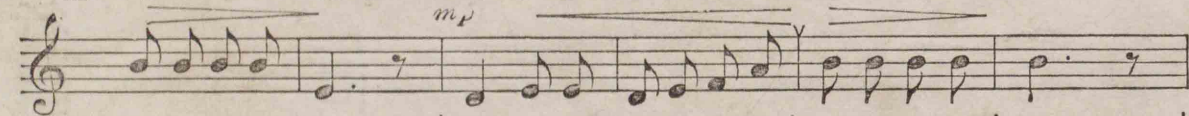
(一)

眞の勇士

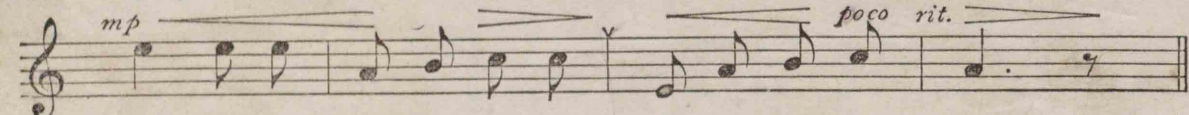
溫和 = 且ツ圓滑 = *Andante Cantabile.* (♩=88) (は調四分ノ二拍子)



ウサギガモチヲツクトイフ イニシへビトノ
かつらの はなが さくといふ ふるうたびとの

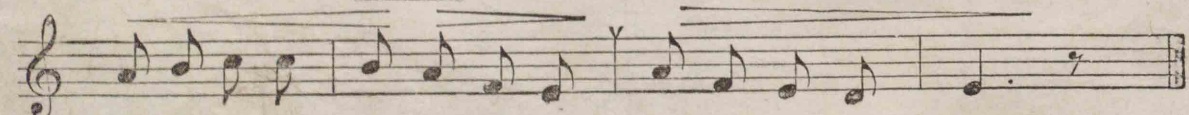


カタリツギヘ ツキノセカイノアノクマハ
いひつたへ つきのせかいのあのくまは

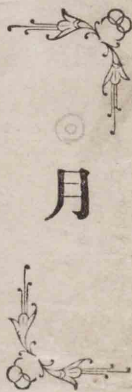


イマモソビユルシ ヤマノカゲト
いむかしたたへし やまのあ

(♩=116) *meno mosso.* 漸次早ク *rit.*



ジューゴヤオツキサマミテリハマネサル
もーみちすれはや



月

「紅葉すればや照りまさる。」
昔たへし、海の跡。
月の世界の、あの隈は、
古歌人の、いひ傳へ、
桂の花が、咲くといふ、
十五夜お月様見てはねる。
今も聳ゆる、山の陰。
月の世界の、あの隈は、
古へ人の、語りつき、
兎が餅を、搗くといふ、
月

行軍を觀る

(一)

あれ聞け聞ゆる、喇叭の音、

トテトテトテッテテテ、テトテトテ、

兵隊きたる、軍隊きたる、

あかの帽子か、近衛兵、

胸に勳章、腰に劔、

武装の士官、いさましや、

赴々たる武夫は、國家の干城、

君を守の武士よ、君を守の武士よ。

(二)

あれ聞け聞ゆる、太鼓の音、

ドンドンドンドンドンドンドンド、

ドンドンドンド、

兵隊きたる、軍隊きたる、

黄なる帽子か、師團兵、

背には背囊、肩に銃、

武装の兵士、いさましや、

赴々たる武夫は、國家の干城、

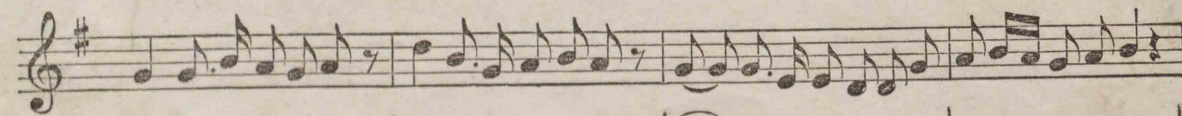
國を護の兵士よ、國を護の兵士よ。

勇マシク(♩=108)(と調四分ノ四拍子)



1 1 1 3 2 1 6 1 | 5 5 3 1 2 0 5 | 1 5 1 5 1 1 3 5 | 5 3 5 3 1 0 |

一 アレキケキコユル ラツメノネ トテトテトテテテテ テトテトテ
二 あれきけきこゆる たいこのね どんどんどんどんどん どんどんどんどん



1 1 3 2 1 2 0 | 5 3 1 2 3 2 0 | 1 1 1 6 6 5 5 1 | 2 3 2 1 2 3 0 |

兵タイキタル 軍タイキタル アーカノホーシカ コノエヘイ
兵たいきたる 軍たいきたる きーなるぼーしか しだんへい



5 6 5 3 1 2 3 2 | 1 2 1 6 5 0 | 1 3 5 6 5 5 3 | 2 1 2 3 2 1 0 |

ムーネニクンゾー コシニケン アソーノシカン イサーマシヤ
せーにははいのー かたにつつ ぶそーのへいし いまーましや

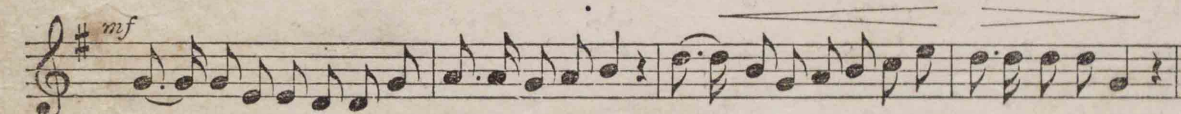
行軍を観る

(二十六ページへつゞく)



5 5 6 5 | 5 3 3 1 2 - | 1 1 6 5 | 1 1 2 3 1 - |

キューキュータル プーフーハ コーカノカーンジョー
きゅーきゅーたる ぶーふーは こーかのかーんじょー



1 1 1 6 6 5 5 1 | 2 2 1 2 3 0 | 5 5 3 1 2 3 4 6 | 5 5 5 5 1 0 ||

キーミチマモリノモノノフヨ キーミチマモリノモノノフヨ
くーにをまもりのつばものよ くーにをまもりのつばものよ

行軍を観る

(二十七ページのつゞき)

泉

(一)

ひとしづく、ふたしづく、
 こゝしき岩根、もりくる水よ、
 なつのひも、ふゆのひも、
 かれずにながれ、とまらずにゆく、
 あれらのつとめも、かくごあるべき、
 おこたらず、たえまなく。

(二)

ひとながれ、ふたながれ、
 さかしきたにま、あけゆく水よ、
 あめの日も、はれの日も、
 にごらずながれ、すみあたりゆく、
 あれらのこゝろも、かくごあるべき、
 いつまでも、にごりなく。

泉

軽ク(♩=126)(と調四分ノ四拍子)

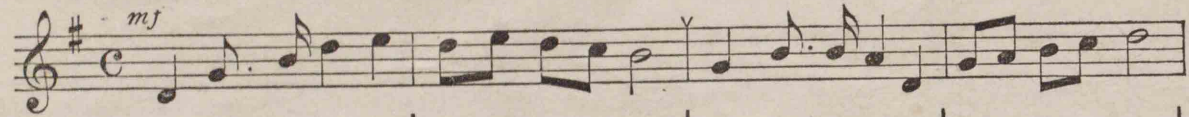
ソ シ ラ ソ レ | ソ 6 5 3 1 | 2 2 3 3 1 1 6 | 5 5 1 2 3 3 2 |
 ヒ ト シ ヅ ク フ タ シ ヅ ク コ ゴ シ キ イ ハ ネ | モ リ ク ル ミ ヅ ヨ
 ヒ ト シ ヅ ク フ タ シ ヅ ク コ ゴ シ キ イ ハ ネ | モ リ ク ル ミ ヅ ヨ

1 3 2 1 5 | 5 6 5 3 1 | 2 2 3 3 1 1 6 | 5 5 1 2 3 3 2 |
 ナ ツ ノ ヒ モ フ ユ ノ ヒ モ カ レ ズ ニ ナ ガ レ | ト マ ラ ズ ニ ユ ク
 ナ ツ ノ ヒ モ フ ユ ノ ヒ モ カ レ ズ ニ ナ ガ レ | ト マ ラ ズ ニ ユ ク

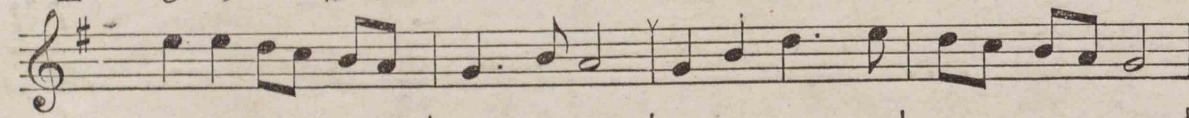
1 3 5 5 | 4 5 6 5 3 1 | 2- 5 5 | 3 3 1- |
 ワ レ ラ ノ ツ ト メ モ カ ク ゴ カ ク ゴ
 ワ レ ラ ノ ツ ト メ モ カ ク ゴ カ ク ゴ

2 3 3 1 1 6 6 | 5 1 2 3 2 | 1 2 3 6 5 | 3 3 2 2 1- |
 カ ク ゴ ア ル ベ キ オイ コ ツ タ マ ラ ズ オイ コ ツ タ マ ラ ズ | タ エ マ ナ ク
 カ ク ゴ ア ル ベ キ オイ コ ツ タ マ ラ ズ オイ コ ツ タ マ ラ ズ | タ エ マ ナ ク

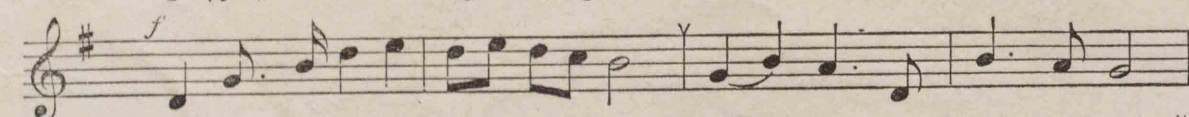
愉快 = (♩ = 160) (と調四分ノ四拍子)



5 1. 3 5 6 | 5 6 5 4 3- | 1 3. 3 2 5 | 1 2 3 4 5- |
シロガネノウテナシシロガネノクサーキ
しろがねのはやししろがねのみやま



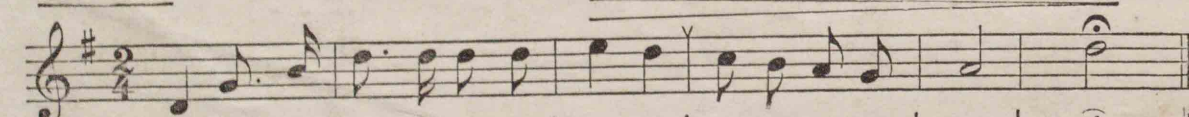
6 6 5 4 3 2 | 1. 3 2- | 1 3 5. 6 | 5 4 3 2 1- |
イチャニナレルコノギンセカイ
いせんかいいらくといまめのまへに



5 1. 3 5 6 | 5 6 5 4 3- | 1 3 2. 5 | 3. 2 1- ||
オモシロヤニハノユキノケシキ
おおもしろやのべのゆきのけしき

ヤ、オソク Piu Lento (四分ノ二拍子)

rit ar dan do



5 1. 3 | 5. 5 5 5 | 6 5 | 4 3 2 1 | 2- | 5- ||
マタモフリキヌアレチラチラチラ
あさひてりそふあれちらちらちら



雪



雪

白がねのうてな、白がねのくさき、

一夜に成れる、この銀世界、

おもしろや庭の、雪のけしき、

またもふりきぬ、

あれ、

チラ、チラ、チラ。

(二)

白がねのはやし、白がねのみやま、

仙界樂士、今日のまへに、

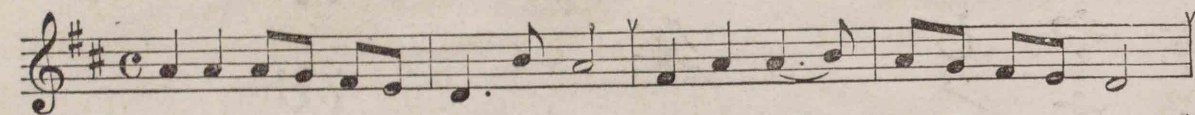
おもしろや野邊の、雪のけしき、

朝日てりそふ、

あれ、

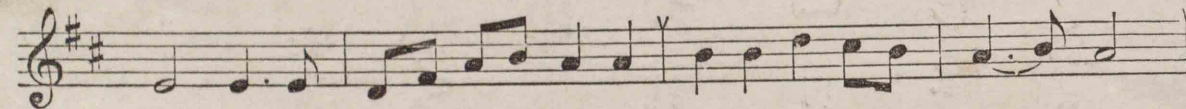
キラ、キラ、キラ。

思ヒヲ以テ(♩=138)(に調四分ノ四拍子)



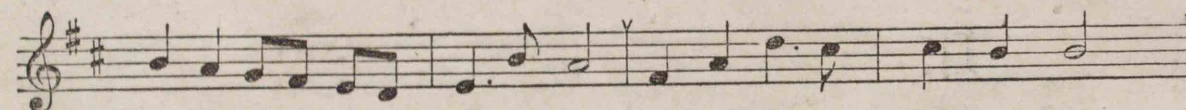
5 5 5 4 3 2 | 1. 6 5 - | 3 5 5. 6 | 5 4 3 2 1 - |

ワラヂーヲーアシニベントーコシニ
しよもつーをーひざにえんびつみーみーに



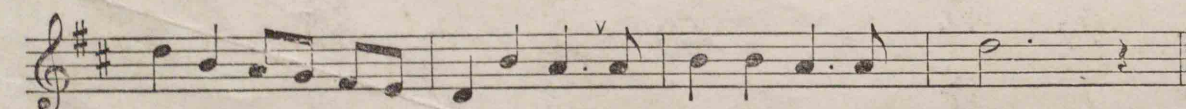
2 - 2. 2 | 1 3 5 6 5 5 | 6 6 i 7 6 | 5. 6 5 - |

トモニノヤマヲカケリシトモ
ともにつきみてかたりしと



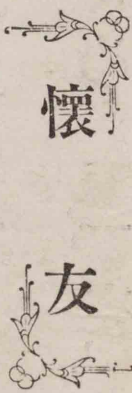
6 5 4 3 2 1 | 2. 6 5 - | 3 5 1. 7 | 7 6 6 - |

アアソノトモハシラヌタコクラニ
ああそこのはたこくのそらに



i 6 5 4 3 2 | 1 6 5. 5 | 6 6 5. 5 | i - 0 |

タレトノヤマヲイマカカケル
たれとつきみていまかかた



懐友

懐友

(一) 草鞋を足に、辨當腰に、
ともに野山を、かけりし友、
あゝその友は、しらぬ他國に、
誰と野山を、今かかける。

(二) 書物を膝に、鉛筆耳に、
ともに月見て、かたりし友、
あゝその友は、他國のそらに、
誰と月見て、今か語る。

須磨明石

(一) 須磨

浦波よする、松かげに、

鹽やく煙、たちなびき、

須磨山嵐、吹き絶えて、

夕をつぐる、鐘の音。

(二) 明石

さしくるしほに、月を載せ、

やすらふ帆影、波の底、

千鳥にあらぬ、あれさへも、

ながめに一夜、明石瀉。

須磨明石

優美=(♩=96)(と調四分ノ四拍子)

mf

1 2 3 1 | 6. 5 5- | 5. 5 3 1 | 2-- 0 |

三. ウ ラ ナ | ミ ヨ ス ル | マ ツ カ ゲ | ニ セ

三. さ し く | る し ほ | に マ ツ カ ゲ | の ニ セ

3. 4 5 3 | 6. 6 5- | 3 2 3 4 5. 5 | 1-- 0 |

シ ホ ヤ ク ケ ム リ タ チ ナ ビ キ

や す ら ふ け け け な み の そ こ

5. 5 3 2 | 1. 3 5- | 2. 2 3 2 3 6 | 5-- 0 |

ス マ ヤ マ ア ラ シ フ キ タ エ テ

も ど り に あ ら ぬ わ れ さ へ も

mp

5. 5 6 5 | 1. 2 3- | 5. 5 3 2 | 1-- 0 ||

ユ フ ベ ヲ | ツ グ ル | カ ネ ノ オ | ト

な が め に 一 夜 明 石 瀉

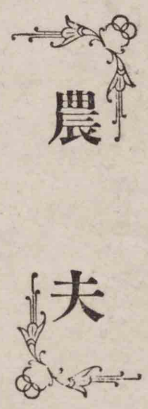
農夫

(一) 炎陽のぼる、畑に小田に、
 おりたつたこの、歌聞けば、
 一 鋤振るも、君のみため、
 二 鋤振るも、國のため。

(二) 苗代水に、手くびふりて、
 種子まく田子の、歌きけば、
 一粒萬倍、これぞ命、
 つづけや日和、降れや雨。

(三)

黄金となびく、うましいねを、
 刈りとる田子の、歌きけば、
 今年のみり、いつにもなし、
 よろこべ妻も、うたへ子も。



樂シゲニ(♩=120)(ヘ調四分ノ四拍子)

Musical score for '農夫' with four staves of notation and corresponding lyrics below each staff.

Staff 1: かなこ、がば、ろし、フ、ノ、ボ、ル、ハ、タ、ニ、チ、ダ、リ、ニ

Staff 2: オ、タ、タ、ツ、タ、エ、ノ、ウ、タ、キ、ケ、バ

Staff 3: ヒ、ト、ク、ハ、フ、ル、モ、キ、ミ、ノ、ミ、タ

Staff 4: フ、タ、ク、マ、フ、ル、モ、ク、ニ、ノ、タ、メ

親のめぐみ

(一)

あつくふかきは、御親のめぐみ、
 山も及ばず、海なにならず、
 泣けばあやかす、寝る目もぬずに、
 病めばかなしむ、食をもくはで。

(二)

早く笑へよ、笑へば這へよ、
 這へばあゆめと、あさゆふ祈る、
 あゝありがたき、御親のこゝろ、
 胸にきざんで、忘れずあらん。

親の恵み

溫和 = (♩ = 92) (と調四分ノ四拍子)

mf

1 - 1 3 | 2 1 6 1 | 5. 5 1 3 | 3 2 2 - |
 ア ツ ク フ カ キ ハ ミ オ ヤ ノ メ グ ミ
 は や く わ ら へ よ わ ら へ ば は へ よ

rit.

5 - 6 4 | 3. 3 2 2 | 3 2 3 3 | #4 4 (5 - |
 ヤ マ モ オ ヨ バ ズ ウ ミ ナ ニ ナ ラ ズ
 は ま へ ば あ ゆ め と あ さ ゆ の る

A tempo

mp

5 - 6 7 | 1 2 3 2 | 3. 3 2 1 | 7 1 2 - |
 ナ ケ バ ア ヤ カ ス ネ ル メ モ ネ ズ ニ
 あ け ば が や た き み お や の こ こ ろ

mf

5 - 3 6 | 5 4 3 2 | 1 5 1 3 | 3 2 1 - ||
 ヤ メ バ カ ナ シ ム シ ヨ ク ラ モ ク ハ デ
 む ね に き ざ し ん で ゃ す れ も ち あ ら だ ん

有所權作著

明	明	明	明	明	明	明	明	明	明
治	治	治	治	治	治	治	治	治	治
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
十	十	十	十	十	十	十	十	十	十
七	七	七	七	五	五	五	五	五	五
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
三	三	二	二	十	十	十	十	四	四
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
一	二	十	十	五	五	一	二	五	五
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
六	五	四	四	訂	訂	訂	訂	發	印
版	版	正	正	正	正	再	再	再	再
發	發	版	版	版	版	版	版	版	版
版	版	行	行	行	行	行	行	行	行
刷	刷	刷	刷	刷	刷	刷	刷	刷	刷

定價金拾五錢

編者 東京市京橋區竹川町十三番地 共益商社樂器店

兼發表者 東京市京橋區竹川町十三番地 白井直

印刷者 東京市京橋區藥地三丁目十五番地 野村宗十郎

發行所 東京市京橋區竹川町十三番地 共益商社樂器店

印刷所 東京市京橋區藥地二丁目十七番地 株式會社東京樂地活版製造所

1980.1.2



広島大学図書
0130449437

